

ちくたく

繋がりを大切に……



『元気はつらつ長生き岡輝21』

前会長 内山久暉さん

平成12年3月に厚生省からの通達に伴って「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」の指針が示され、岡山市岡輝学区でも平成18年に『元気はつらつ長生き岡輝21』

が設立されました。その初代会長として長年にわたって活動されてきた内山さんにお話を伺いました。

内山さんはスポーツマン。岡山南高校在学中には軟式テニスで活躍されたそう。元来体を動かすことが大好きで、和菓子業（菊花堂）の傍ら学区体協会長として、ウォーキングやグランドゴルフなども主催されていました。長年の人脈とお人柄で、中学校区の様々な組織（社協・婦人会・老人会・町内会・体協）を横断したネットワークをつくっていた実績を岡山市保健所から見込まれて、先の『健康日本21』制定に伴っての地域組織づくりを先導されることとなりました。

設立後は、岡輝公民館で「健康の集い」、清輝学区・岡南学区相互の『ウォーキング会』等を開催してきました。イベント趣旨は「健康の増進」ではありましたが、内山さんが目指していたのは、『住人みんなが寄り合える場所とその機会を作る』ことだったと言います。「私が何かをしたのではなく、今まで繋がっていた中学校区内の想いを同じにする仲間と、少しずつ手を取りながら歩いてきただけ…」「今は少し体調が思わしくないけれど、暖かくなったらまたテニスコートで球を追いかけてい。」と笑顔で語ってくださいました。

10年ほど前から清輝コミュニティセンターでカラオケ会のお手伝いをされてきました。元来歌うことが好きではなかったのだが、一緒に皆さんに背中を押されて歌ってみたら…今では歌うことが大好きになってきた…と笑う。『和菓子業は終えたけれど、今も菓子作りはやめていない。地域の会に出席するときは、私の作る菓子を楽しみにしてくれる仲間がいる。お菓子とお茶の準備をすることが私の使命かも…』

内山さんは学区内をつなげてくださる素敵な方です。益々のご活躍をお祈りします。

取材後に手作りお菓子をいっぱいいただきました。和菓子と洋菓子美味しくいただきました。



取材：ちくたく編集委員 三村康彦

学校園運営に参画してみませんか 文責 服部 道明



岡輝中学校区の学校園は、全国に先がけ、平成14年度～16年度に文部科学省から「コミュニティ・スクールに関する法案づくりのための実践研究」の指定を受けました。その後、「コミュニティ・スクールを全国に広めるための推進事業

の指定（平成17・18・20年度）」、「岡山市地域協働学校1号（現在17年目）」の指定を受け、コミュニティ・スクールの推進において、全国の中心的役割を果たしてきました。

岡輝中学校区の「シニアスクール」「協同学習」「つながれ岡輝」などの活動は、県内はもとより全国的にも注目を集め、コロナ禍の現在は難しい状況ですが、これまで多くの視察を受けてきました。こうした中、取組の継続のためにいろいろなご意見やご提言をいただける地域の人材が必要となっています。つきましてはこの度、令和4年度の組織づくりのために、地域から学校運営に参画していただける方を公募させていただきます。

応募資格

地域住民の皆様から広く募集します。岡輝中学校区に居住されておられる方ならどなたでも応募することができます。興味や意欲のある方はぜひ、下記の応募要項によりご応募ください。

なお、岡南認定こども園、清輝小学校、岡南小学校、岡輝中学校からは、PTAより代表を1名選出していただきますが、地域住民として応募していただくことも可能です。

応募要項

- ① 応募書類
 - ア) 氏名・年齢・生年月日・現住所・電話番号・職歴（過去の地域活動やPTA活動の経歴）などを記述したもの（様式不問）
 - イ) 作文「私の思い」（応募の動機を400字詰め原稿用紙1～2枚程度にまとめたもの）
- ② 提出先 〒700-0867 岡山市北区岡町12-17
岡輝中学校内「岡輝中学校区学校運営協議会」宛
- ③ 締め切り日 令和4年4月19日（火）
- ④ 問い合わせ先 事務局：岡輝中学校内
TEL. (086) 224-0358

応募後の動き

応募された方は、岡輝中学校区学校運営協議会（以下、「学運協」という）の地域部会において協議の上、推薦されると運営協議会の委員として選出されます。

選出された方は、学運協の地域部会に所属し、令和4年6月に開催される新委員による学運協から正式にご参加いただけます。

地域とのより良いつながりを求めて

◆ 主任児童委員の随想 ◆

この時期だから思う事

岡南地区主任児童委員 酒井 淑

主任児童委員になって今年で2期目、6年になります。

私は岡南地区の担当をしていますが、コロナ禍の前はこども園、小学校、中学校の行事に多く参加させて頂いていました。また民生委員の皆さんとこども園に絵本の読み聞かせや朝のあいさつ運動にも参加させて頂いていました。

子どもたちと直接かかわることが出来てとても充実した日々を過ごしていました。

しかしここ2、3年はコロナの影響により行事が中止になる事が多く子どもたちとのかかわりが薄くなったように感じられます。主任児童委員の部会も中止になる事が多く、部会での研修や情報交換で教えられる事が多かった私にとっても、このコロナ禍でどう子どもたちとかわっていきばいいのか考えさせられる時期でもありました。

その数少ない部会の中で卒業式や入学式に出席できない代わりに手作りのメッセージを出している地区がある事を聞き、この時期だからこそと思い、今年は清輝地区の主任児童委員さんにも協力していただき、お祝いのメッセージを送らせていただく事にしました。

卒業式や入学式に参加される皆さんに私達からのお祝いの気持ちが少しでも届けられたらと思っています。この取り組みはコロナ禍が終わっても続けて行こうと思います。

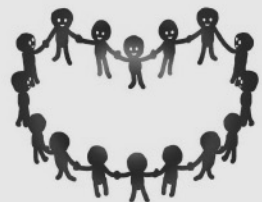
主任児童委員として地区の皆さんと少しずつでもつながっていきたいと思っています。



15年つながって来た

清輝地区主任児童委員 渡邊そのえ

15年前転居した時から、私とこの学区とのお付き合いも始まりました。初めはPTAの役員として、子どもが卒業してからは学区運営協議会(学運協)の一員として、そして今は主任児童委員として地域につながり続ける機会をいただいています。



転校当時学校に行くと、何故か地域の人やお母さん達が職員室付近でガヤガヤ楽しそうでした。学校の敷地内に座っていた生徒さんの横には先生も一緒に話をしていました。

来たばかりで右往左往していた私に「どうしたの?」とフレンドリーに声をかけて教室の場所を教えてくれた先生は、校長先生だったと後で知りました。ここでは当たり前だったのかも知れないけれど、私には考えられないことばかりでした。

でもそのうち私も週に何度か学校に行くことになり、思いがけず教科だけでお世話になっている先生から日頃の子どもの様子を聞かせてもらったり、知らない先生より知っている先生が多くなって、どんどん職員室というヌマにはまっていきました。

転校して2年後、「ふれあい講座」で「お菓子作り」を担当することになりました。「ふれあい講座」というのは地域の人が先生になって教える中学一年生の生徒さんを対象にした講座です。これも同級生のお母さん達の助けで形になり、それ以来ずっと続いています。

子どもが卒業して学運協に声をかけていただき、それまでとは違う目線で子どもたちの母校と地域を見ることになりました。主任児童委員になった今も、私にできることは今までの延長線にあることばかりです。ただこのコロナ禍で制限されることは多く、なかなか思うようにはなりません。でも今までも一人ではなく誰かとつながってきたからこそ、やれたことばかり。私のつながりの始まりは中学校からでした。

なにげない言葉だけど…一日の最後に救われる

岡輝中学校区青少年育成協議会 副部長 高田充巳
岡輝中学校区学校運営協議会 委員

昨日ネットでポチった『精米機』が本日到着。気分上々、今日も仕事完了。鍵をかけ帰路につく。

いつもの帰り道、青江北公園からハピースに向かう路地、薄暗い時間帯、対向車のライトが上目なのか眩しい。イライラ…前方からはライトの点いていない車、保育園の前で左側をこちらに猛スピードで向かってくる自転車、信号待ちでは二人乗り自転車が横切る。A級ライセンス持手の私が30km以下で走らせていても怖い。ここは無駄地帯か? ある意味コロナの市中感染よりも怖い、恐ろしい。うどん屋さんの前の横断歩道、塾帰りなのか男の子が自転車を降りて待っている。横断歩道手前に停車し待つ。対向車は止まる気配なし。やっとなが途切れて、男の子、こちらを見ながら横断開始。目が合った時、口元がもごもごして、ボンボン…「ありがとう」。小走りに渡りまっすぐ行ってしまった。

そうだ、私も右に曲がるのだった。ウインカーがコッチコッチ音を立てている。も一度、左右確認して右折完了。あー、今日も一日救われた。

車を止め、空を見るのが最近の日課。オリオン座にある赤色超巨星ベテルギウスが目に入る。太陽の約800倍の大きさ。脈動変光星で爆発を繰り返し、地球からの距離は640光年らしい。光が空間を進む速さは1秒間あたり約30万キロメートル。太陽と地球の間の平均距離は約1億5千万キロメートル、太陽表面の光が地球まで届くの約8分かか

る計算。太陽系からベテルギウスまでの距離が640光年とすると、ベテルギウスが爆発してもその光(情報)が地球に届くには640年かかるはず。

大きさも凄いに尽きるが、光の速度で640年。私はいえばまだ生まれて60年しかたっていないのに。今日のベテルギウスは640年前のベテルギウス。今存在しているのだろうか?

気の長い話だ。あの一言で救われた今日一日、良かった、良い一日だった。おやつで食った焼き芋美味しかったなー。気分よく、おいしい夕ご飯が食べられそう。

「いただきます」「ごちそうさま」で今日一日無事終われそう。その前に「ただいま」もあるけど……。

● おまけ ●

日本語の「いただきます」や「ごちそうさま」のような食事のあいさつは外国には存在せず、日本独自の習慣のようです。料理を作ってくれた人への感謝はもちろん、いのちをいただくことへの謙虚な気持ちを食事のたびに思い起こさせてくれる、祈りのような言葉です。これからも心をこめて、日々の糧に「いただきます」「ごちそうさま」を口にしたいものです。



シニアスクール



おかやま信用金庫から『社会貢献団体 優秀賞』を頂きました

特定非営利活動(NPO)法人 子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール
副理事長 森谷正孝



貴社は持続可能な開発目標(SDGs)に関する取組を積極的におこないその功績は極めて顕著でありますよってここにこれを表彰いたします

令和3年12月9日

おかやま信用金庫 理事長 桑田真治

コロナ禍の2年間、開校・休校を繰り返し、本来の「子どもたちと共に学ぶ教室」の存在

感を発揮しづらい日々でしたが、こうした表彰をしていただいたことで継続への力になりました。

現在は、SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」目標4「質の高い教育をみんなに」を掲げて活動していますが、今後は学校での児童・生徒が掲げる目標にも協力して取り組みたいと思っています。学区の皆様の入学・活動参加を通して、さらに「より良い地域」「より良い学校」を創造していきましょう。

清輝学区地域安全パトロール隊、出動!

2004年(平成16年)、「警察だけでは目が届かない部分を地域の目でカバーして、子どもたちを守っていこう」という考えの下、清輝学区連合町内会が中心となり、発足したのが、「清輝学区地域安全パトロール隊」です。早いもので、結成後18年になります。

地域安全活動とは、安全安心の街づくりを目標とし、地域一人一人が、「自分の安全」・「家族の安全」・「地域の安全」を考え、町内会と保護者が地域ボランティアと連携を取りながら、地域の連帯感を強め、犯罪・事故・災害を未然に防げるように努める活動です。

活動内容は朝のあいさつ運動から始まり、月に2~4回の夜間パトロール、昼の青パトロールです。現在、4代目隊長は久保佳正で、隊員数は45名です。最近では女性の方も少しずつ増えています。

清輝学区地域安全パトロール隊は、①気長に②気楽に③危険なく④継続は力なり、この4つをモットーに、「子ども・女性・高齢者の安全安心に向けて」日夜、頑張っています。



ご協力頂ける方は、事務局の青木まで、お気軽にお問合せ下さい。

岡輝中生徒会、活躍しています 清輝小学校・岡南小学校訪問

岡輝中



令和4年度に中学校へ進学する6年生に岡輝中学校を紹介するため、生徒会が12月16日(木)に清輝小学校、17日(金)に岡南小学校を訪問しました。

事前に準備したプレゼンテーションを駆使して中学校生活について分かりやすく説明したり、簡単なゲーム活動を一緒にしたりするなど、小学生と共にとっても有意義な時間を過ごすことができました。



岡南小 修学旅行のお迎えランタン

岡南小学校 PTA会長 副島 梢

2021年12月20日。

本当は10月に1泊2日で、関西方面に行く予定でしたが、コロナウイルス感染症拡大の影響で、昨年に引き続き、岡山県内へ日帰りで行うことになった修学旅行に岡南小学校の6年生たちが出発しました。

日頃から子どもたちにとっては楽しみな給食時間も黙食、体育も接触を控えながら、音楽では歌うこともままならない学校生活を送っています。そんな中、小学校最後の一大イベントでもある修学旅行も、違った形となってしまいましたが、先生たちが子どもたちのために考えてくれたプランのおかげで、思い出に残るものとなりました。

私たちPTAも、「たくさん我慢してきた子どもたちに何か出来ないか?」と声が上がったこともあって、お迎えの時に飾りつけをすることに。

時期的にクリスマスも近く、学校に到着する頃は真っ暗なので、横断幕とランタンで迎えようということになり、少し早めに学校へ向かって準備に取り掛かりました。

穴をあけた紙コップの中にキャンドルを入れたもので、子どもたちが通る動線を作り、「おかえり」の言葉とともにお出迎え。子どもたちのうれしそうなお声も聞けたので、思い出に少しでもプラスになってよかったです。



おかえりなさい、のランタンです



通路の両脇にランタンを置いてお出迎え!



自分の将来を見つめて ～職場体験学習～

岡輝中学校

11月16日(火)～18日(木)の3日間、岡輝中学校の2年生が地域の23事業所のご協力のもと、職場体験学習に取り組みました。

短期間ではその仕事の本当のやりがいや困難さなど、すべてを理解するのは難しいですが、子どもたちは実際にそれぞれの職場に足を踏み入れ体験する中で、教室では体験できない有意義な3日間を過ごしました。

実際に自分の肌で感じたことを心に留め、これまでの自分を振り返るとともに、将来の自分の姿や勉強する意味を考えるきっかけになりました。



鈴木屋



大昌亭



からたち保育園



ジョイフィット岡山奥田



ハピース岡輝店



岡南認定こども園

公立学校園・2021年

2年連続で「努力賞」受賞！

岡南小学校

岡南小PTA新聞「南の窓」第126号が、令和3年度岡山市PTA新聞コンクール小学校の部「努力賞」を受賞しました。令和2年度も努力賞をいただいております。2年連続の受賞となりPTA・教職員とも喜びもひとしおです。

紙面は、5月から延期していた運動会での各学年の演技、きらり岡南デーでの各学年の演奏、PTA活動、教職員の紹介など、表情豊かな写真と読みやすい文章でまとめられています。

このPTA新聞を中心となって編集された岡南小学校PTA文化部長の都築さんの、岡南小学校の子どもたちへの思いが、編集後記に記されていますので改めてご紹介させていただきます。受賞おめでとうございます。



○編集後記

今年度も新型コロナウイルスの影響を受け、年間行事の規模の縮小を余儀なくされました。

しかし、どんな時でも岡南小学校の子どもたちは元気いっぱい、一日一日を大切に、そして楽しく過ごしています。

岡南小学校の子どもたちの元気な姿に心が救われ、日々成長していく姿に、胸に響く熱い思いを抱きました。

大切な一瞬を見逃さず、いつも元気いっぱいに子どもたちを学校へ送り出すことへの大切さを実感しています。

大切な学生時代を満喫してもらうために、精いっぱいのお愛で子どもたちを包み込むことで、笑顔あふれる毎日を過ごして欲しいと思います。(T)



「ふじぐみゆうびんきょく」

清輝保育園

1月11日～21日、5歳児ふじ組が主体となり、園全体で郵便ごっこを楽しみました。

「これから郵便局を始めます」その放送を聞いて各クラスからはがきを買いにやってきます。小さいクラスの子どもはなぐり書きやシール貼り、大きいクラスの子どもは絵や文字を書き、「喜んでくれるといいな」という思いを込めてポストへ入れます。

帽子とかぼんで郵便屋さんになりきった5歳児が、後日、クラスのポストに配達に来てくれます。はがきをもらうと、「あ！○○ちゃんがくれた！」「お返事書こうかな」と大喜びです。

コロナ感染防止対策で、直接の異年齢交流をひかえてきましたが、郵便ごっこを通して、相手のことを考えたり思いやりたりする経験ができました。

今後も、このような、コロナ禍でも続けられる温かい交流を大切にしていきたいです。



令和3年度 文部科学大臣優秀教職員表彰 一番ヶ瀬浩之先生

令和4年1月、岡輝中学校の一番ヶ瀬浩之先生が「文部科学大臣優秀教職員」の表彰を受けました。

これまでの保健体育科における優れた教育実践や、生徒の心に語りかける生徒指導に精力的に努めてこられたことにより、昨年度受賞された「岡山市教育功労賞」に続き、その功績が全国レベルでも評価されてのご受賞となりました。

先生は平成24年度から実に10年間の長きに渡り、岡輝中でご活躍されてきました。まさに岡輝中学校になくてはならない存在です。このたびのご受賞、本当におめでとうございます。これからのご活躍にも期待しています。



岡輝中学校

令和3年度 岡山県都市優良職員表彰 深田嘉久先生

令和4年1月13日、岡輝中学校の深田嘉久先生が「岡山県都市優良職員」の表彰を受けました。

先生は平成25年度からの9年間に岡輝中学校に勤務され、学年主任や教務主任として、子どもたちの健やかな学びや心身の成長に貢献されました。特に近年は関係機関と協力し、日本語指導が必要な子どもたちへの的確な支援に努めてこられました。

ご本人は「特別なことはしていません。子どもたちのために、当たり前のことを当たり前にとっていただけです」とあくまで謙虚ですが、学校現場の様々な課題に対して、堅実にその解決に取り組む真摯な姿勢が評価され、このたびのご受賞となりました。

今後もさらなるご活躍をお祈りしています。



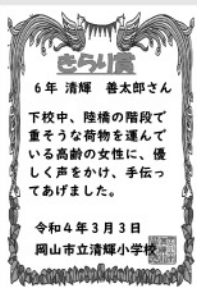
度後期の取り組み

プラス1

きらり賞が育む未来の人材 清輝小学校

校長室の前に「きらり賞」という賞状が貼ってあります。

表のように、本校のめざす子ども也像「よく考える子ども・仲良くする子ども・よく働く子ども」や岡山市の育む5つの力「向上心・活用力・表現力・社会性・人権尊重の精神」を体現した児童に渡しています。成長の励みにつなげればと考えています。



よく考える子ども 学びに向かう子	仲良くする子ども 優しくできる子	よく働く子ども よい行いのできる子
<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを伝える子 ○難しい問題にもあきらめず挑戦する子 ○計画を立てて進んで学習する子 ○粘り強く取り組む子 ○探求的な学習ができる子 ○批判的思考力を持った子 ○友だちと協働で学べる子 	<ul style="list-style-type: none"> ○思いやりのある子 ○相手の立場を考えられる子 ○相手の意見や考えに耳を傾ける子 ○協力できる子 ○ゆずり合うことができる子 ○人が困っているときに助ける子 	<ul style="list-style-type: none"> ○正義を貫ける子 ○きちんと反省できる子 ○あいさつのできる子 ○礼儀正しい子 ○困難を乗り越えようと努力する子 ○責任を持って役割を果たす子 ○最後まで取り組む子 ○人のために動ける子

元よく「おはようございます！」

岡南認定こども園

コロナ禍の中、しばらくお休みになっていたあいさつ運動を11～12月の間にやりました。

年長のクラスの子どもたちは民生委員の方と園門の前に立ち、登園するみんなに元よく朝の挨拶をしました。地域の方と一緒に挨拶をすることで、朝の始まりを気持ちよく過ごせることを学び、地域の方と触れ合う良い機会となりました。

子どもたちが楽しみにしていたあいさつ運動。少し緊張しながらも、一生懸命声を掛ける姿に、門を通るみんなも「おはようございます！」と元よく返してくれました。

あいさつ運動の後は、民生委員の方から、子どもたちへ絵本の読み聞かせをしていただきました。地域の方に読んでいただいた絵本はいつも以上に楽しかったようで、友達同士で「おもしろかったね」という声も多く聞かれました。また、再開できる日を子どもたちや職員一同心待ちにしています。



45周年を迎えて“何気ない毎日に感謝”

富田保育園 園長 本屋亮一

富田保育園は昭和51年9月に開園しました。開園当初は60名定員で現在は120名定員で保育を行っています。

私自身が園長に就任して8年目になります。前職は自動車整備士として日々、お客様の愛車を整備していました。

入職したきっかけは祖父・祖母が経営していた保育園に入職したのが平成15年になります。初めは前職の自動車整備士とは職種が違いすぎて正直、不安と戸惑いしかありませんでした。それでも現在、園長としてやっていたいのは地域の方々から助けていただいたり、恩師や先輩方に支えてもらいながら日々、子どもたちと過ごしています。

富田保育園では祖父(黒田健一)が考えた“自然を愛し 心豊かな子どもの育成”を保育目標に岡山市内ではなかなか体験できない畑での

富田保育園

お芋の栽培・田んぼでのお米作りを行っています。ここ最近子どもたちと接する機会が減っていますが農作業は毎年一緒にやるので、収穫時期は楽しみにしています。

最後になりましたが、これから子どもたちが毎日笑顔で過ごせるようにして、何気ない1日1日を大切に1年365日平穏に過ごし、当たり前の1日1日に感謝しながら岡輝中学校区の保育園として職員一同頑張っておきたいと思っております。



岡山市どろんこ教育賞 瀧川加代子先生

子どもたちの基礎基本を支える「キラリスタディールーム」(習熟度別指導)を平成14年11月から今日まで19年間運営し続けた瀧川加代子先生が岡山市どろんこ教育賞に輝きました。

キラリスタディールームでは、たくさん子どもたちが学び楽しんでいました。

その丁寧な指導は、子どもたちに自信と意欲をもたらし、多くの保護者や担任の先生方から感謝されました。

岡南小学校の教育は、協同学習とキラリスタディールームとの両輪で成り立っています。これからも岡南小学校の子どもたちのためにご指導よろしくお願ひします。



今年度も開催しました「防災キャンプ」

岡輝学区防災キャンプ実行委員会 代表 中川俊彦

昨年度に続き、今年度も12月25日(土)に防災キャンプを行いました。今回はコロナの影響もあり開催が危ぶまれましたが、岡輝公民館で子どもたち含め40名強の参加者で開催できました。

今回は「地震」を取り上げ、テーマを「備える、助かる、助ける」としました。最初に防災クイズ。「大地震が起きたら、必ずすぐに避難場所へ避難する？」などの問題に一喜一憂。

次は、日本赤十字社 土居正明さんが、実際の地震災害の映像も交えながら「災害への備え」などについての話にみんな聞き入っていました。

そして最後に、■もしもの時に身につけておいたらよい「災害避難カード」、■「救急袋」、■災害時の集合場所などを話し合う「家族ミーティング」の紹介をして終了しました。

参加者からは、「いろいろなことを勉強できたので良かった。地震は、こわいものだからちゃんと準備しておくことが大切だと知った。(小学生)」「災害への備えをしないので、今日聞いたことを家族に話して、災害への備えをしていきたいと思いました。(成人)」などの感想が寄せられました。

次年度も実行委員の皆さんと考えながら開催していきたいと思っております。



ハートふれんず

岡輝中 みどりの林檎2021を開催しました



10月30日(土)、第22回岡輝中学校「みどりの林檎」を開催しました。今回は、『心を育てる』を大テーマに、命の大切さについて共に考えました。

1年生は「障がいについての理解」を主題に、聴覚に障がいがある人とのコミュニケーションを疑似体験したり、肢体不自由やUDについて学びを積み上げたりしました。当日は障がい者スポーツ指導者協議会から講師をお招きし、パラリンピックで日本人の選手が大活躍した「ボッチャ」を体験しました。

2年生は岡山電気軌道さんによるバスの「交通安全教室」を行いました。実際



にバスの運転席に座り、運転手から見えない位置や車内の見え方を一人ずつ確認したり、バスに乗った状態での緊急停止やバスが曲がる時の内輪差を観察したりするなど、生徒自身が身をもって感じられる体験をさせていただきました。



岡輝中 ふれあい講座で交流を深めました

10月4日(月)、10月8日(金)、10月13日(水)の3回、岡輝中の1年生とシニアスクールの生徒のみなさんを対象に、ふれあい講座を開催しました。

昨年はコロナ禍のため実施できませんでしたが、今年は多くの方を講師にお迎えして無事に開催できました。

開催講座は『お菓子づくり』『ゆかた着付け』『水墨画』『将棋』『囲碁』『けん玉』『スポーツ吹矢』『デザイン体験』『初めてのガンブラ』『楽しい手作りカード』『フラダンス』の11講座で、講師の皆さんの熱心なご指導のもと、とても貴重な体験をさせていただきました。



富田保育園の子どもたち

◆SDGsのお話を聞きました

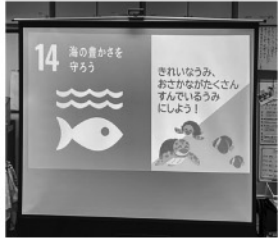
ここ数年でSDGsという言葉をよく聞くようになり小中高校でも授業が行われています。子どもたちだけでなく様々な企業がSDGsに取り組んでいます。

富田保育園でもリコージャパン株式会社さんより子どもたちにSDGsのお話をさせてほしいという事で、今回はSDGsの14番「海の豊かさを守ろう」について勉強しました。

子ども向けに分かりやすく教えてもらったので子どもたちも「ペットボトルやビニール袋を海の生き物が食べると可哀そう」「海だけじゃなくて道なんかにはプラスチックを捨てると川に落ちたら海に流れるからおえんよな!」と言っていました。

その日の午後、園庭で氷を作る為にプラスチックバックに水を入れて置き場所を考えている子どもたち。いつもなら適当に置くの今日は場所が決まらない。なんでかなと見ていると「ここに置いてたら風が吹いて飛んだら川に落ちたらいけんからな〜」年長さんなりにSDGsのお話を聞いて学んだ!と嬉しかったです。

一人一人に出来る事は少なくても、みんなで協力し子どもたちが大きくなった時に、みんながずっと幸せに暮らせる世界になっている事を願って、これからもSDGsの勉強を続けたいと思います。



◆岡山シーガルズバレーボール教室

地元の岡山シーガルズさんがバレーボールを子どもたちにも知ってもらおう、という取組の一環として小学校・保育園・幼稚園等にコーチと選手がバレーボール教室を行っています。

富田保育園では、2012年から毎年、バレーボール教室に参加しています。過去には家族ぐるみで熱狂的なファンもいて、その子どもさんは、このバレーボール教室をとても楽しみにしていました。

参加した子どもたちは初めて近くで見るバレーボールに大興奮! 実際に自分たちもバレーボールを使って、アンダーパス・オーバーパス・アタックと体験させてもらいました。

こうした地元のスポーツチームを通じて、バレーボールに興味をもって将来、プロを目指す子どもがいてくれたら選手の人たちも嬉しいのだと感じました。

バレーボールだけでなく、岡山にはファジアーノ岡山(男子サッカー)・湯郷ベル(女子サッカー)・岡山リベッツ(卓球)・トライフープ岡山(バスケットボール)とスポーツチームがたくさんあります。もちろんスポーツだけではなく、子どもたちが色々経験する事を通じて、将来の夢に繋がるようになれば、嬉しく思います。



輝いでるね！ がんばっているひとたち

岡輝中 岡山市教育委員会教育長賞 受賞！

第53回 岡山市市民文芸祭「市民の文芸」短歌の部で、岡輝中学校3年生の戸田文仁さんが岡山市教育委員会教育長賞を受賞しました。

火炎より ぼくを守れり オリーブが
弁慶のごと 枝葉を焼いて

この歌は「以前、自宅マンションの下階で火事があり、

鎮火後に自宅に戻ると、家族みんなが大切にしていたオリーブの木が、ベランダで火を浴びながらも部屋の中に火が入るのを防いでくれた」という戸田さんの実体験をもとに詠んだものだそうです。「弁慶の立ち往生」のごとく、自分の命をかけて我が家を守ってくれたオリーブの木に感動している様子がありありと目に浮かんでくる素晴らしい短歌です。



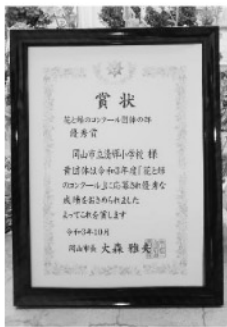
戸田文仁さん

清輝小 『花と緑のコンクール』 団体の部 優秀賞を頂きました

校庭の花壇やプランターに四季折々の花が、1年を通じて絶えることなく咲くように植えられ、それを使った生花が、各教室の廊下、玄関、応接室、職員室等に飾られています。

また、運動場と中庭には緑の芝生が植えられ、その上で子どもたちは元気に遊んでいます。藤原尚之用務員、奥山裕史教頭の努力の賜物です。

また、学校の教職員の力だけでなく、地域の方やシニアスクールの方と児童が一緒に花を植えることや、毎日欠かさず落ち葉掃きや草抜きをしてくださる地域の方の存在も評価されたものだと思います。



岡南小 「障害者週間」作品コンテスト ポスターの部(佳作) 岡崎悠月さん(2年)



「障害者週間」作品コンテスト
ポスターの部(佳作) 岡崎悠月さん(2年)



岡山県児童生徒書道展
〈特選〉 井上大輔さん(5年)



好きな動物の絵コンクール
〈入賞〉
柏崎湊斗さん(1年)



全岡山フィギュアスケート選手権
2級女子の部
〈2位〉 林芽彩菜さん(2年)



税の絵はがきコンクール
〈入賞〉
西島胡葉さん、田村唯愛さん
貝原幸花さん、寺元絢香さん
景山快司さん(全て6年)

◆岡山県 児童生徒 絵画展 〈準特選〉



奈良柚帆さん(5年)



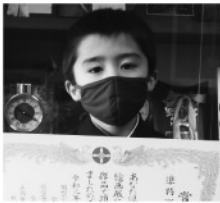
中村椿稀さん(4年)



植田夏凧さん(3年)



陳多華子さん(3年)



松島統馬さん(1年)

◆岡山市 読書感想文 コンクール



〈特選〉
江口真央さん(2年)



〈金賞〉
江口奈美さん(4年)

岡山県児童生徒書道展覧会

〈佳作〉 遠藤由菜さん(4年)



読書感想文 コンクール

〈銅賞〉

閻井光里さん(5年)



◀ 県下小中学校 硬筆習字展覧会

〈銅賞〉 三澤諒人さん(2年)

〈入選〉 遠藤由菜さん(4年)



歯の衛生週間 図画・ポスターコンクール

〈努力賞〉 神崎咲良さん(1年)

〈入選〉 小川明日香さん(4年)

◆岡山市人権ポスター・標語展

ポスターの部

〈準優秀賞〉 岩河駿介さん(2年)

〈入選〉 藤田瀬奈さん(4年)

横山純音さん(4年)

高見芽生さん(4年)

作長歩武さん(3年)



標語の部 ▶

〈準優秀賞〉 原夏帆さん(4年)

亀高宏さん(1年)

〈入選〉 中田叶愛さん(6年)

伊達結菜さん(5年)

大藤巽さん(3年)

村田彪さん(1年)



今、行政が注目！ 社会が注目！

シニアスクールはこんな所だよ！



詳しい情報は
HPをチェック！



◆シニアスクールで介護予防——心身ともに健康で美しく生きよう

- 学校の空き教室を借り、学校と同じように時間割にそって8教科の勉強をします。
- 元小中高大学等の先生が、テストなし、宿題なし、指名なしで楽しい授業をします。
- 子どもと同じ給食を食べます。
- 4月に始まり、子どもたちと同じように入学式、夏休み、運動会、学習発表会、遠足、修了式などもあります。
- 三世代同居の雰囲気の中で学校生活を送っています。
- 友だちをつくりたい、規則正しい生活をしたい、学びたいなどの思いを充足することで、認知症の予防には最適な場所になっています。



給食



体育の授業風景「ディスコン」



理学療法士による「健やかに老いるためには」



遠足



岡輝中学校文化祭にて「岡山シニアスクール愛唱歌」合唱



授業風景

岡輝学区の自慢 シニアスクール

いつでも入学できます

生徒募集中！！

いつでも入学できます

平成15年9月、新しい学校の在り様を求め全国初のシニアスクールを岡輝中学校で試行開校しました。以来20年を迎え、多くの人に支えていただきながら、3校で約40名のシニアの方々が学びあっています。「生きることとは学ぶことである」という生き方、そして各校においては児童生徒との繋がりを通して、穏やかな学習環境を作っています。3教室ともそれぞれ特色がありますので、お問い合わせの上、ご入学ください。

シニアスクール開校場所

- 岡輝教室** … 岡山市北区岡町 12-17 岡山市立岡輝中学校内
- 清輝教室** … 岡山市北区新道 1 岡山市立清輝小学校内
- 岡南教室** … 岡山市北区岡南町 2-4-5 岡山市立岡南小学校内

授業について

- 岡輝教室** … 週3日【月・水・金】 ●**清輝教室** … 週2日【火・金】
- 岡南教室** … 週1日【金】
- 授業時間** … 原則として1日5時限【午前中4時限(2・3教科) 午後1時限】
- 履修科目** … 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・英語
- 子どもと同じ給食あり(実費)
- 子どもたちとの交流を目的としたもの … 交流会・文化祭・運動会・総合学習
- 3教室の交流を目的とした遠足等の実施

講師について

- 各教科4～5名 現在40名の優秀な講師陣

必要経費(給食費・遠足費別)

- 授業料** … 岡輝教室(月4,500円 11ヶ月分割払い)
清輝教室(月3,500円 11ヶ月分割払い)
岡南教室(月2,500円 11ヶ月分割払い)



山陽新聞2013年2月9日号掲載

シニアとは…

シニアスクールにおける「シニア」とは、年長者、人生経験者という意味です。学ぼうという意欲と、活動する意欲を持っている方を募集しています。

お申し込み用紙はお近くの公民館にあります。



特定非営利活動(NPO)法人 **子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール**

〒700-0867 岡山市北区岡町12-17 [岡山市立岡輝中学校内]
TEL.086-232-0056(事務局)